

## 2024年度 第1回大阪府支部実務者セミナー

テーマ：【日常業務におけるその普通 大丈夫??】

～ 大丈夫??を大丈夫!!に変えよう～

日時：2024年6月15日(土) 14時～17時

会場：CIVI研修センター新大阪東 E704

2024年6月15日(土)CIVI研修センター新大阪東にて、2024年度 第1回大阪府支部実務者セミナーを会員限定で開催いたしました。当日は、蒸し暑い天候にもかかわらず、35名の方にご参加いただきました。

世話人一同心より感謝申し上げます。

初めに、大阪府支部顧問 大阪府済生会吹田病院  
院長 島 俊英先生から開会のご挨拶をいただきました。



今回の診療報酬改定において、医師事務作業補助体制加算が高く評価され、さらに増点となったこと、また前回の改定では、加算1の施設基準に3年以上の実務経験者が5割以上配置されていることが盛り込まれたことなどにより、ますます質が求められる職種となり、より一層の知識や能力を高める努力が必要となってきたことなどを話されました。また、今後は医師の事務作業軽減にとどまらず、病院の活動方針において重要な役割を担っていくことが求められるとされ、このような学びの機会に積極的に参加することで、自身のスキルに磨きをかけ活躍していただきたいとお言葉をいただきました。

### <講演>

若草第一病院スポーツ整形外科部長兼医療情報担当部長 今田 光一先生



『電子カルテと代行入力業務の???～日常業務の疑問を振り返ろう～』と題してのご講演でした。今田先生からは1題ずつ質問が出され、参加者の方には『OorX』または『AorB』の札を挙げて回答していただき、それについて、先生が解説して下さるという構成でした。

私達にとって日常業務の身近な事柄を問題にさせていただき、今まで行ってきた業務に対しての振り返りや再確認ができ、「オォ！」と心の中で叫んでしまう

ような新たな発見も多くあったことと思います。とても丁寧にわかりやすく解説していただき、真剣な話の中にも楽しさが盛り込まれた会員限定の会にふさわしいご講演でした。

準備してくださった講演内容は、とても時間内に収まるものではなく、最後までたどり着けなかったため、今後ぜひ続きのご講演をお願いできればと思っています。

### <グループワーク&参加者交流会>

グループワーク&参加者交流会では、「外来業務」「書類作成」「教育」「登録業務」「業務範囲」「病棟業務」の6つのテーマに分けて、40分×2部構成とし、2回目は1回目に参加したものと別のテーマに参加いただくようにしました。ファシリテーターとして各グループに世話人を配置し、日々の悩み事や他施設ではどのように業務をおこなっているのかなど、参加者の方の意見を引き出し活発なディスカッションとなるようにしました。

島先生、今田先生には、各テーマのテーブルを回っていただき、その場でわかりやすくアドバイスをしていただきました。

グループワーク終了後には名刺交換をされる方も多く、個人的なネットワークが広がる場となりました。

閉会の挨拶は、大阪府支部 中村支部長より、現地開催の会員限定実務者セミナーに、近隣府県をはじめ、遠方からもお越しいただいたことへの感謝と、昨年度大阪で開催した第12回全国学術集会にもたくさんの方々にご参加、ご協力いただいたことに心より御礼を述べるとともに、2024年1月1日に発足した和歌山県支部の濱野支部長（角谷整形外科）を皆様へ紹介しました。濱野支部長からは、大阪とは近隣であり、お互いに協力しながら協会を盛り上げていきたい、とのご挨拶をいただきました。



最後に、セミナー開催におけるボランティアスタッフ募集のお知らせ、来年の年始に開催予定のハイブリッドセミナーのご案内をしました。



Webセミナーが定着し、遠方からでも気軽に参加することができるようになりました。また一方で、昨年5月に、新型コロナウイルス感染症が2類相当から5類へ移行し、対面での開催も積極的に行われるようになってきました。今回は、現地開催の会員限定セミナーということにこだわり、現地に足を運んだからこそ得ていただけるものがあるとの想いで開催させていただきました。参加してくださった皆様が「来てよかった！！」と思ってくださっていただければ幸いです。様々な地域からご参加くださいました皆様、心よりお礼申し上げます。

今後も大阪府支部では、皆様の日常業務に役立つセミナー、情報共有・交流会の場を企画し、「来てよかった！！」と思っただけのように努めてまいります。引き続きご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

日本医師事務作業補助者協会  
大阪府支部 世話人 大本晶子